

## 2025年度 第2回町田市立博物館運営委員会 議事録（要旨）

- 1 開催日時：2026年2月13日（金）午後2時～4時
- 2 会 場：町田市役所本庁舎10-4会議室（リモート併催）
- 3 配布資料：
  - 資料1-1 2025年度に開催した事業
  - 資料1-2 2025年度に開催した事業（写真）
  - 資料2 2026年度の事業予定

### 4 出席者：【委員】

井上 暁子 委員長	今井 敦 副委員長	椿 敏幸 委員
宮原 裕美 委員	隅田 克思 委員	長谷川 智也 委員
伊藤 嘉章 博物館館長		

### 5 議 題（報告）

#### （1）報告-1 2025年度に開催した事業<資料1-1、1-2>

事務局 未実施のものもあるが展示3件、展示関連事業1件、体験講座19件、ブース出展14件、学校連携8件、作品貸出6件を実施した。中止になった事業が3件あった。

委員 イベントが増えているようだ。我々は運営委員会を通じて取り組みを知ることができるが、市民はその機会がない。報告書やインターネット上で紹介するなど、博物館の取り組みを紹介する媒体はあるか。せっかくなのでデジタルアーカイブやヴァーチャルミュージアムのようなかたちで、ネット上でも紹介してもらえると嬉しい。

事務局 博物館の事業については毎年年報・紀要を制作している。ホームページからもダウンロードしてご覧いただけるようになっている。

委員 年報は大事だが、一般市民向けの写真も沢山入ったのもあったら良いと思う。

委員 非常に面白い講座で、他所でまねしてもらいたいので、そういった意味でも外に向けて発信していきたい。

委員 休館中であるにもかかわらず、さまざまな事業をおこなっていることに敬服している。連携授業では、町田市立第三小学校の6年生がお世話になった。ここ数年教員たちの意識のなかに、鑑賞授業をどうしたらいいのかということがある。制作と鑑賞、このふたつを抱き合わせる事が大事なのではないかと模索をしている。そのなかで本校がご指導いただいたものは、まさにそういった授業だった。本物に触るといふことの重要性を感じている。学校に窯はあり活用したいが様々な事情があり、学校だけでは叶えられない部分を力添えいただいたことに感謝している。成果発表展は小中学校展と同時期の開催だったので、多くの方が見てく

ださり、好評であった。

(2) 報告ー2 2026年度の事業予定<資料2>

事務局 現在のところ、前回の運営委員会での報告から特段の変更はない。展示3件、展示関連事業1件、体験講座14件、ブース出展5件、学校連携3件を実施予定である。

(3) その他

事務局 (仮称) 町田市立国際工芸美術館について、2026年1月に工事の開札が行われる予定だったが、入札に参加していた事業者が途中で辞退したため中止となった。また、(仮称) 公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟については、崖地を整備する擁壁工事は進んでいるが、建物の建設工事については、こちらも2025年9月に入札中止となっており、両者とも今後のスケジュールについては検討中である。

委員 国際工芸美術館、アート体験棟ともに、再入札の際には要求水準書の変更から考えているのか。

事務局 そのことも含め、今後検討していく。

事務局 本日いただいたご意見をもとに、今後の博物館の運営を行っていく。

委員長 これをもって閉会とする。